



進路通信

進路指導係発行

令和3年2月 特別号

大学入学共通テストの振り返り

1/16(土)・17(日)に、初めての大学入学共通テスト(以下「共通テスト」)A日程が実施されました。大きく出題傾向が変わり、3年生は不安を抱えながら対策を進めて臨んだことと思います。特に共通テストの目標平均点は、これまでのセンター試験よりも低い50%に設定されており、得点が伸びないのではと危惧されていました。しかし、いざ実施されてみるとさまざまな想像は杞憂に終わり、全体的に見ればセンター試験と比べて、難易度に大きな変動がない共通テストとなりました。

<大学入学共通テスト平均点(中間報告による)>

教科	科目	共通テスト 2021 平均点	センター試験 2020 平均点	昨年比	
国語(200点)	国語	116.05点	119.33点	-3.28点	
地理歴史 (100点)	世界史B	65.79点	62.97点	+2.82点	
	日本史B	66.06点	65.45点	0.61点	
	地理B	62.52点	66.35点	-3.83点	
公民 (100点)	現代社会	54.34点	57.30点	-2.96点	
	倫理	71.76点	65.37点	+6.39点	
	政治経済	51.32点	53.75点	-2.43点	
	倫理, 政治経済	69.18点	66.51点	+2.67点	
数学	数学① (100点)	59.20点	51.88点	+7.32点	
	数学② (100点)	62.85点	49.03点	+13.82点	
理科	理科① (50点)	物理基礎	38.12点	33.29点	+4.81点
		化学基礎	25.60点	28.20点	-2.6点
		生物基礎	30.17点	32.10点	-1.93点
	理科② (100点)	物理	58.89点	60.68点	-1.79点
		化学	52.80点	54.79点	-1.99点
		生物	73.14点	57.56点	+15.58点
英語	リーディング(筆記)	60.35点 /100点	116.31点 /200点	-2.20点 /100点	
	リスニング	57.23点 /100点	28.78点 /50点	+0.28点 /100点	

※最終的な平均点の発表は、2/18(木)を予定しています。

<得点調整とは>

共通テストが実施され、平均点の中間発表を終えると、「得点調整」がニュースなどで取り上げられ話題になります。得点調整とは、科目間の平均点に差が出たときに、受験生が選択した科目によって不利にならないようにする制度です。今回はセンター試験から数えて6年ぶりに得点調整が実施されました。

【得点調整が実施される条件】以下の項目で受験者数が1万人未満の際は対象とならない。

- (1) 地理歴史（世界史B・日本史B・地理B）の科目間で20点以上の平均点差があったとき
- (2) 公民（現代社会・倫理・政治経済）の科目間で20点以上の平均点差があったとき
- (3) 理科②（物理・化学・生物・地学）で20点以上の平均点差があったとき

今年度は、(2)の倫理と(3)の生物の平均点が高かったため、得点調整がされました。

【得点調整例】※現代社会を受験し、自分の得点が60点だった場合、調整後の得点は67点になる。

自分の得点	現代社会	倫理	政治経済	物理	化学	生物
60点	67点	60点	68点	66点	67点	60点

このような制度があるため、選択科目によって不利益が生じないようにになっています。そのため、〇〇の科目は共通テストで点を取りやすい等といった話は信ぴょう性がありません。皆さんは志望校の受験科目や、自分の得意な科目で共通テストを受験するように準備しましょう。



<共通テストを利用した入試制度>

共通テストを利用した大学入試はいくつかのパターンがあります。

① 国公立大学の1次試験

国公立大学を志望する受験生は、共通テスト受験が必須です。大学によりボーダーが異なるため、共通テスト受験後に、その得点によって受験校を変えることも多くあります。また、国公立大学に行くためには全体の点数で最低でも450/900点以上の得点が目安となりますので、志望校のボーダーも意識して模試に臨むことが必要です。

② 私立大学一般選抜の共通テスト利用型

本校では、私立大学を一般選抜で受験する生徒のほとんどがこの制度を利用します。私立大学の一般選抜の受験料は1校¥35,000程度です。そのため、多くの大学を受験することは、金銭的にも体力的にも、対策をするにも厳しくなることが予想されます。そこで、共通テストの点数を送るだけで実際に大学に試験を受けに行かなくてもよい一般選抜の「共通テスト利用」を受験生は積極活用します。受験料も1校¥15,000と割安です。しかし、近年は私立大学のボーダーの上昇により、すべり止めの大学への出願利用がメインになっています。下の表は、本校でも出願の多い大学のボーダーです。

大学	学部・学科	共通テスト ボーダー予想
日本大学	経済学部・経済学科	74%
神奈川大学	経済学部・現代経済学科	69%
東海大学	政治経済学部・経済学科	68%
関東学院大学	経済学部・経済学科	66%

※ボーダー
合格可能性が
50%に分かれる
ラインのこと

※河合塾による

③ 国公立大学・私立大学の共通テスト利用推薦

様々な大学で、共通テストが総合型選抜や学校推薦型選抜での学力評価に使われることもあります。事前に出願するものもあれば、共通テスト受験後に出願するものもあります。

☆☆ 各科目の分析や今後の対策については、裏面学習通信に記載されています。☆☆